

一日一笑

明優皆芹

2 学年だより第 6 号
令和 6 年 4 月 2 4 日
柏市立手賀中学校
文責：大菅 竜平

タイトルは「一日一笑」！素敵な笑顔を毎日届けよう！

遂に学年だよりのタイトルが決定しました。「一日一笑」この言葉にも皆さんの想いがこめられ、素敵な笑顔が毎日見られる、そんな居場所に 2 年 1 組がなれば良いと担任として気持ちを新たにつづっています。日々素敵な笑顔を見せているお子様の姿を、今後もたくさんお届けしていきますので、ぜひご期待ください。



昨日は交通安全教室、通称：スケアードストレート（恐怖の直視）を行いました。事故防止のための安全指導はすべての学校で行っていますが、プロのスタントマン（スーパードライバーズ）をお招きして実施するのはあまり見られない貴重な時間です。実際に見ると恐怖を感じる本気の演技に小原さんと山下くんが参加し、トラックが接近するというシーンを体験しました。展開がわかっているものすごく怖い…2人の協力と勇気に感謝です！以下は参加した2人の感想になります。

【小原さん】貴重な体験ができとても嬉しかったです。実際に体験してみるととても怖く内輪差の恐ろしさがよくわかりました。そして交差点では、トラックの方に見えるように、そして横断歩道から離れて止まるように日常生活でも意識しようと思いました。こんな恐ろしい体験をもうしたくないと思いました。

【山下くん】目の前で人が車や自転車に轢かれたり轢かれかけたりするのを見て、事故に合う人を自分たちのせいで生んじゃだめだと改めて認識しました。トラックに轢かれかける瞬間はもうこれだけで十分だとも思いました。

手賀中学校は通学手段が徒歩、自転車、自家用車での送迎、公共交通機関の利用と多彩です。今回は自転車を中心に実演していただき、最後に「ちばサイクルルール」を確認しました（昨日配布済み）。併せて、安全主任の鈴木先生からは「自家用車で登下校をする際、シートベルトを必ず着用しましょう」とお話がありました。直後の下校では皆さんしっかり着用していたと聞き、安心しました。千葉県は自動車の交通事故が全国ワースト 5 位に入る県です。違反、罰金を気にするより命を守る行動を常々できているかを、今一度ご家庭でも確認するようお願いいたします。

本日のような「経験（体験）から学ぶ」行事として、林間学校が 1 か月を切りました。これからイメージを具体化し、自ら企画・運営していくことの難しさと、達成感を共に味わい、さらなる成長に繋がれましょう！